

## 折板屋根用支柱

# 金属折板屋根墜落防護用支柱 (PAT)

### ・親綱システム用支柱



ショッピングセンター、倉庫など大空間建築物に多く採用されるハゼ締めタイプの金属製長尺折板屋根。その屋根の軒先、ケラバ、開口部からの墜落・転落を防ぎます。



折板屋根へのソーラー発電設備設置工事の安全・安心な作業空間を確保します。

### ・防護工用支柱





## 金属折板屋根墜落防護用支柱の特徴

- ・ 安全帯取り付け設備としての性能、強度を有します。
- ・ 支柱に単管パイプを付けると、手すり柱としての使用も可能になります。
- ・ 折板屋根への取り付けはインパクトレンチで簡単に固定できます。
- ・ ベースと支柱が分割でき、収納もコンパクトに。

## 親網システム用支柱の設置手順 解体は逆の手順でお願いします。



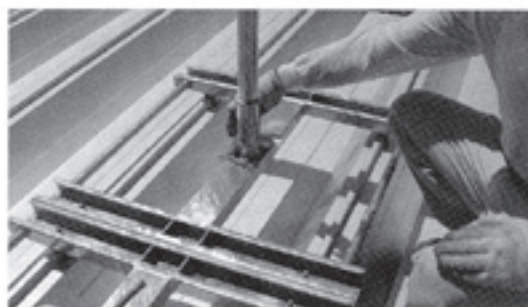
①支柱ベースを仮置きする。その時に、ハゼ金具のナットをインパクトレンチで緩めておく。



⑤支柱を支柱ベースの中央ソケット部に差し込む。



②設置箇所は、親網システム用支柱の使用基準(表1及び図1)に従って計測して位置決める。



⑥支柱ベースソケット部と支柱の穴にトルグピンで貫通させて固定する。



③ハゼ金具の口を広げて、ハゼ部に咬ませるようにセットする。(ハゼ金具4ヶ所)



⑦親網のフックを支柱の取付ピースに掛ける。

